

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 わんぱくキッズ

公表日 年月日 2025. 2. 1

利用児童数 年月日 2024. 11. 30

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	86	14	0	0	・全体的に身体が大きくなってきたせいか、人数が多いときは少し狭そう。 ・わが子のクールダウンの為に1室を使用してしまい、申し訳ない。	・お子さんの成長に伴い、からだが大きい方が多いときは混雑している。アフター併用で工夫したり、外活動にしたり工夫していきたい。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	93	0	0	7		・基準の配置人数より大幅に加配している。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93	7	0	0	・肢体不自由児だが、安心して過ごしている。	・構造化を工夫して過ごしやすい環境となるよう努力している。バリアフリーである。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100	0	0	0	・長期休み時は施設で昼寝もしている。安心して居るのを感じ。 ・室内だけでなく外までいつもきれい。	・活動前後は清掃や消毒を行っている。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100	0	0	0	・いつも子どもの気持ちに寄り添っていたり、ありがたい。	・経験豊富な職員により、専門的支援を行っている。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100	0	0	0		・一人一人の成長発達に合うプログラムを提供している。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100	0	0	0		・保護者の希望、ケース会議等で話し合った課題等を盛り込んで作成している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100	0	0	0		・利用者の本来の姿を把握し、保護者からの希望、意見を踏まえ、学校での姿や相談員さんとの共通理解のもとに具体的な内容を設定している。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100	0	0	0		・職員全体で、些細な支援に関しても共通した支援ができるように心がけている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100	0	0	0		・課題は設定しているが、学校での状態、その日の健康状態によって臨機応変に活動している。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	50	50	0	0	・コロナ以前はたくさんありました。 ・交流は望んでいない。	・感染症に対する考え方は相手もあることなので、相談しながら進めていく。間接的な地域交流はしている。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100	0	0	0		・契約時に時間をかけて行った。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100	0	0	0		・契約時に時間をかけて行った。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100	0	0	0	・ペアレントトレーニングは勉強になった。	・研修会のお誘いは玄関に掲示。ペアレントトレーニングは発達年齢を考慮した内容で行った。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100	0	0	0	・お迎え時に話せることで共通理解ができている。 ・その日のことをタイムリーで聞けるのはありがたい。	・お迎え時に相談に乗ったり、相談室で伺っている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100	0	0	0	・相談事があると面談で話を聞いてもらえる。 ・何かあったらわんぱくで相談しようと思えて、安心感を持っている。	・モニタリングはもちろん、何かあれば相談を受けて助言させていただいている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100	0	0	0		・全職員に情報共有し、心理的共感に常に心掛けている。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	100	0	0	0		・ご希望があればきょうだいの相談も受けている。普段からご家族の話を把握し、話題に上るようきょうだいの参加も可能 ・夏まつりはきょうだいの参加も可能
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100	0	0	0		・各ご家庭からの情報を継続的に気付けて聞き取るようにしている。話しやすい雰囲気を作っている。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100	0	0	0		・お迎え時に相談に乗ったり、相談室で伺っている。利用者さんとは遊びの中でよくかかわって話しやすい雰囲気を作るように心がけている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	92	0	0	8	・おたよりは毎月楽しみにしている。	・1ヶ月に1回以上、行事の後などにおたよりは発行している。 ・わんぱくクラブ全体の通信も1年に1回は作成配布している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100	0	0	0		・十分気を付けている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100	0	0	0		・各マニュアルの冊子を配布し、保護者にも周知している。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	92	0	0	8		1ヶ月に1回避難訓練を設定している。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100	0	0	0		安全に関する事項は最優先としている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100	0	0	0		日頃から保護者と確認し合っている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100	0	0	0	・母にも言いたくないことをわんぱくでは話しているので安心している。聞いてやってほしい ・安心しすぎてまるで自宅のようだ。	・安心して過ごしていただくことが一番と考える。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100	0	0	0	・いつも温かく接してもらい、不安の強いわが子も安心して過ごしている。 ・とても楽しみにしている。 ・息子のペースに合わせてくれてありがたい。	・一人一人にスポットライトが当たるように心がけている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100	0	0	0	・子どもの気持ちに気が付いてくれたり、保護者へのアドバイスをしてくれてありがたい。 ・親も子どもほっとできるような場所になっていてありがたい。	・職員全体で、支援に対する勉強をしたり、情報交換をし、「満足」と言っていたできるように努力している。